

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市総合体育館		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	104,011人	98,299人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	61.4%	60.0%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	50,946	人件費	20,327
利用料金収入	6,710	事務費	1,470
その他収入	0	事業費	2,766
自主事業収入	3,653	管理費	21,686
		その他	10,051
合計(①)	61,309	合計(②)	56,300
収支差額(①－②)			5,009

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	B
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等に 関する事項	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ実施体制に関する事項、Ⅱサービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

(様式2)

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない

〈総合評価〉

S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 また、自主事業においては「第2回 TAIKU 缶」イベントを開催し、未来ある子どもたちに西条市の職業を知り、実際に体験してもらう機会を創出いたしました。当日は約 2,000 名の来場があり、利用者および協力事業者双方から大変好評をいただいております。回を重ねるごとに認知度も高まりつつあり、地域との連携を深めるとともに、本市の魅力発信および地域貢献に寄与する取り組みとなっており、施設の付加価値向上にも繋がっております。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。自主事業も積極的に開催し、施設を広く周知することにより、利用促進に努めていることは高く評価する。一部設備について、利用者の利便性向上への取組が不十分であった点について、自己評価と異なる評価にした。 今後も引き続き、老朽化が進行する施設に対する適切な維持管理や更なる利用者の利便性の向上と施設の利用促進に尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市ひうち体育館		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	37,386人	30,695人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	83.0%	81.1%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	10,002	人件費	6,305
利用料金収入	1,655	事務費	353
その他収入		事業費	22
自主事業収入		管理費	3,555
		その他	1,044
合計(①)	11,657	合計(②)	11,279
収支差額(①－②)			378

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	B
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	B
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
Ⅲ 収支等に関 する事項	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
Ⅲ 収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 本体育館は小規模でありながら、平日・休日の区別なく稼働率が高く、利用ニーズの多様化が進んでおります。特に、地域スポーツ団体による継続的な利用に加え、健康づくりを目的とした個人利用や、子ども向けのスポーツ教室など、幅広い世代からの利用が継続しています。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基つき適正な指定管理業務を遂行していると評価するものの、一部室場において仕様書と異なった利用可能時間設定を行っていたことや、施設利用者への対応に関する苦情も多数あり、利用者を第一とした施設運営が行われていたと言い難い事項もあったことから、自己評価と異なる評価をした。また、自主事業の開催もなく、広く市民への施設の周知や利用促進に係る取組も十分ではない。隣接する総合体育館と合同で自主事業も開催することも可能であると考えている。 今後も引き続き、老朽化が進行する施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に接遇の向上と施設の利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市ひうち球場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	20,224人	15,523人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	25.9%	21.1%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	18,149	人件費	8,312
利用料金収入	628	事務費	957
その他収入		事業費	11
自主事業収入		管理費	7,080
		その他	4,861
合計(①)	18,777	合計(②)	21,221
		収支差額(①－②)	△2,444

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等に 関する事項	利用者意見の 把握、苦情への 対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 ひうち球場は、夏の愛媛県高校野球選手権大会の会場として使用されるなど、県内においても高い水準を有するオフィシャルな施設です。そのような中、日頃よりグラウンドコンディションの維持管理に努めており、多くの利用団体から高い評価およびお褒めの言葉をいただいております。一方で、スコアボードについては原因不明の不具合が散発的に発生しており、今期は大きな支障なく運営できたものの、今後の大会運営におけるトラブルが懸念される状況です。引き続き、利用環境の維持向上に努めるとともに、設備面の課題については関係機関と連携しながら適切に対応してまいります。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基つき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。施設利用者も大幅に増えており、積極的な利用促進が図られているものと捉えている。夏の高校野球県大会の会場としても利用されており、県内でも有数の野球場である優位性を保つ維持管理も適切に行っていると認識している。なお、自主事業の実施がなかったことから、関連項目については、自己評価と異なる評価とした。 今後も引き続き、老朽化が進行する施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に接遇の向上と施設の優位性を活かした自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市ひうち陸上競技場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	35,777人	38,380人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	75.9%	75.1%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	17,463	人件費	7,506
利用料金収入	2,229	事務費	1,596
その他収入		事業費	50
自主事業収入	12	管理費	9,095
		その他	4,523
合計(①)	19,704	合計(②)	22,770
		収支差額(①－②)	△3,066

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等に関 する事項	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 令和8年3月14日および15日の2日間にわたり、第2種公認検定が実施されました。芝フィールドの高さについては課題が見られたものの、貴市によるタイン購入等のご支援をいただくとともに、施設職員がフィールドレベルの改善に努めた結果、所定の基準を満たし、公認を継続することができました。また、芝の管理状態については、検定員より高い評価を受けるとともに、利用団体からも好評をいただいております。今後においても、引き続き基準を満たす適切な維持管理を徹底し、安全で良好な競技環境の確保に努めてまいります。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基つき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。令和7年度は第2種公認陸上競技場の次期公認（令和8年5月1日から5年間）に向けて、フィールド芝高さの改善の実施で、検定基準のクリアは達成したが、検定員からは基準値上限に近い数値であるとの指摘があった。更なるフィールド芝の高さ引き下げ等、第2種公認陸上競技場として適切な日常の維持管理を徹底していく必要がある。自主事業の実施がなかったことから、関連項目については自己評価と異なる評価とした。 自主事業の開催も含め、県内唯一の第2種公認陸上競技場である優位性を活かし、施設の利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市西条運動公園総合プール		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	22,770人	21,080人	昨今の猛暑及び安全志向の高まりの影響。
稼働率	100.0%	97.7%	昨今の猛暑及び安全志向の高まりの影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	23,704	人件費	11,027
利用料金収入	5,484	事務費	1,676
その他収入		事業費	750
自主事業収入	434	管理費	8,045
		その他	3,725
合計(①)	29,622	合計(②)	25,223
収支差額(①－②)			4,399

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B		
	連絡経路は適切に確保されているか	A	A		
	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A		
	事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A		
個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B		
情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A		
Ⅱサービスの 内容や水準に 関する事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか		A	A		
Ⅲ収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A	
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A	
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括		B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 総合運動公園プールは、夏季限定で開場する屋外レジャー施設として、令和7年度は開館日数62日と短期間での運営であるものの、個人利用者数は22,770人に達し、多くの市民に親しまれる施設となっています。 一方で、屋外プールは気象条件の影響を強く受けるため、施設の老朽化や設備劣化が進みやすく、維持管理に大きな負担を要する施設でもあります。水質管理設備や循環ポンプ、シャワー・更衣室など、安全性と衛生面に直結する設備の更新が喫緊の課題となっています。さらに、プールは事故リスクの高い施設であることから、利用者の安全確保を最優先に、監視員の配置や巡回強化、危険箇所の早期発見、利用ルールの周知徹底など、事故防止に向けた取り組みを継続しています。今後も、老朽化した設備の計画的な更新を進めるとともに、利用者が安心して楽しめるプール環境を維持するため、適切な維持管理と運営改善に努めてまいります。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。しかしながら、前年度まで実施していた警備業者委託については、依頼時期が明らかに遅きに失したことから、委託業者の確保ができず、開場期間中の安全な運営に大きなリスクとなったことは否めなかったことや、施設運営に係る安全マニュアルの市への事前提示がなかった。 今後は、利用者が安全に利用できることを最優先に捉え、施設の維持管理を確実に実施するとともに、安全マニュアルの事前提示と警備委託業者を確保するため、指定管理者側で早期かつ多くの事業者へのアプローチを行い、開場期間中の利用者の安全確保に最大限尽力してもらいたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予運動公園野球場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	8,504人	8,297人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	30.3%	29.1%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	13,147	人件費	7,413
利用料金収入	523	事務費	545
その他収入	0	事業費	0
自主事業収入	0	管理費	3,879
		その他	3,832
合計(①)	13,670	合計(②)	15,669
収支差額(①－②)			△1,999

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	B	B
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等に関 する事項	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 東予野球場については、合宿利用が多い施設であります。大きなトラブルもなく安定的な運営を行うことができております。また、これまで培ってきたノウハウを最大限に活かした維持管理に努めた結果、グラウンドコンディションについて利用団体から高い評価をいただいております。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様にに基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。施設利用者も増加し、合宿利用等で積極的な利用促進が図られているものと捉えているが、自主事業に係る取組が行われていないことから、当該項目について自己評価と異なる評価を行った。 今後も引き続き、老朽化が進行する施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に接遇の向上と自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	ビバ・スポルティア SAIJO		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	62,070 人	62,815 人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	66.0%	70.3%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額（千円）	支出科目	金額（千円）
指定管理料	3,617	人件費	東予運動公園テニスコートに計上。
利用料金収入	12,769	事務費	769
その他収入	0	事業費	100
自主事業収入	957	管理費	14,235
		その他	1,081
合計（①）	17,343	合計（②）	16,185
		収支差額（①－②）	1,158

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員（人数、有資格者）を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か（雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等）	A	A
		労働環境が整っているか（安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等）	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A

(様式2)

	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B	
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B	
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A	
Ⅱ サービスの 内容や水 準に関す る事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
			不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
Ⅲ 収支等に 関する事 項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A	
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A	
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
＜総合評価＞			I ～ Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ実施体制に関する事項、Ⅱサービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ収支等に関する事項

(様式2)

A	問題がない
B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 ビバ・スポルティアは、地域住民の健康づくりやスポーツ活動の拠点として、多様な世代に親しまれている複合型運動施設です。屋内外のさまざまな運動スペースを備え、日常的なトレーニングからレクリエーション、軽スポーツまで幅広い利用が可能であり、年間を通じて安定した利用が見られます。特に、個人利用者数は17,485人と多く、地域の健康増進に大きく寄与しています。今後も、設備の計画的な更新や、利用者ニーズに応じた環境改善を進めるとともに、地域の健康づくりとスポーツ振興を支える拠点としての役割を継続して果たしていけるよう、維持管理とサービス向上に取り組んでまいります。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様にに基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。しかしながら、利用者に対する職員の接遇に係る苦情が多数施設所管課へ寄せられており、公共施設として、利用者の利便性の向上の視点に則していない事例が多数見受けられていることから、施設職員への接遇の改善の徹底を強く要望するものである。 今後も、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に接遇の向上の徹底と自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予運動公園多目的広場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	12,551人	12,679人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	27.8%	27.5%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	東予運動公園テニスコートに計上。	人件費	東予運動公園テニスコートに計上。
利用料金収入	224	事務費	同上
その他収入	0	事業費	0
自主事業収入	35	管理費	同上
		その他	同上
合計(①)	259	合計(②)	
		収支差額(①－②)	259

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A

(様式2)

	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B	
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B	
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A	
Ⅱ サービスの 内容や水準 に関する事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情への 対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A	
Ⅲ 収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A	
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A	
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
<総合評価>			I ～ Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

〈指定管理者自己評価、施設所管課評価〉

Ⅰ実施体制に関する事項、Ⅱサービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ収支等に関する事項

(様式2)

A	問題がない
B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 東予運動公園多目的広場は、サッカーやグラウンドゴルフなど、幅広い用途に対応できる屋外運動スペースとして、地域のスポーツ振興に大きく寄与しています。学校や地域クラブによる継続的な利用に活用されており、世代を問わず多くの利用が見られます。 一方で、屋外施設である多目的広場は、天候や季節の影響を強く受けるため、グラウンドコンディション維持が大きな課題となっています。特に、降雨後のぬかるみや雑草の繁茂など、利用環境の悪化につながる要因が多く、日常的な整備や更新が欠かせません。また、強風による近隣住民への砂ぼこり問題など課題も有しています。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様にに基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。自主事業については、実施がなかったことから、関連項目は自己評価と異なる評価にした。 立地上、砂埃が舞いやすいことから、近隣住居への配慮も十分考慮いただき、日常の維持管理に努めていただき、今後も、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予運動公園球技場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	5,640人	6,515人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	69.5%	82.0%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	東予運動公園テニスコートに計上。	人件費	東予運動公園テニスコートに計上。
利用料金収入	221	事務費	同上
その他収入	0	事業費	0
自主事業収入	70	管理費	同上
		その他	同上
合計(①)	291	合計(②)	
		収支差額(①－②)	291

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A

(様式2)

	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B	
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B	
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A	
Ⅱ サービスの 内容や水準 に関する事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情への 対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A	
Ⅲ 収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A	
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A	
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
＜総合評価＞			I ～ Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ実施体制に関する事項、Ⅱサービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ収支等に関する事項

(様式2)

A	問題がない
B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 東予球技場については、合宿利用をはじめ、サッカーやラグビーなど多種多様な利用があり、多くの利用者にご利用頂いております。グラウンドコンディションについては、西条運動公園の重機を活用しながら適切な維持管理に努めた結果、良好な状態を維持しており、利用者から高い評価を頂いております。今後においても、引き続き良好な状態の維持管理に努めてまいります。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様にに基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。全面に天然芝を敷設しているが、日常から適切な維持管理を行い、多くの利用団体から好評であることは、施設の利活用促進の意気込みが高い意識の表れであり、その点を高く評価する。自主事業については、実施がなかったことから、関連項目は自己評価と異なる評価とした。 今後も引き続き、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に接遇の向上と自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予運動公園テニスコート		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	24,775人	23,682人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	65.5%	58.3%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	38,253	人件費	22,465
利用料金収入	2,764	事務費	1,753
その他収入	0	事業費	0
自主事業収入	262	管理費	17,786
		その他	4,964
合計(①)	41,279	合計(②)	46,968
収支差額(①－②)			△5,689

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等に関 する事項	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 東予運動公園テニスコートは、地域のスポーツ活動を支える重要な屋外運動施設として、幅広い世代に利用されています。学校部活動や地域クラブの練習、愛好者による個人利用など、多様な目的で活用されており、年間を通じて安定した利用が見られます。特に、テニスは年齢を問わず取り組みやすいスポーツであることから、健康づくりや交流の場としても大きな役割を果たしています。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様にに基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。当該施設は面数も多く大会等での利用も多いことからコートの大規模修繕を2か年度に分けて施設所管課において行っているが、コート内及び関係施設の備品が傷んだままで、改善がなされていないものも多数あり、利用者が快適に利用できる環境が十分整っているとは言い難い。また、利用者への接遇についても、施設所管課へ苦情が寄せられており、利用者の利便性の向上に取り組みが不十分と思われることもあり、改善の徹底を求める。また、自主事業については実施がなかったことから、関連項目は自己評価と異なる評価とした。 今後は、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に接遇の向上に努めていただくとともに、自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予運動公園海浜広場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	535人	390人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	5.0%	5.8%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	東予運動公園テニスコートに計上。	人件費	東予運動公園テニスコートに計上。
利用料金収入	8	事務費	同上
その他収入	0	事業費	0
自主事業収入	0	管理費	同上
		その他	同上
合計(①)	8	合計(②)	
		収支差額(①－②)	8

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A

(様式2)

	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B	
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B	
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A	
Ⅱ サービスの 内容や水準 に関する事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情への 対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A	
Ⅲ 収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A	
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A	
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
＜総合評価＞			I ～ Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ実施体制に関する事項、Ⅱサービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ収支等に関する事項

(様式2)

A	問題がない
B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 東予運動公園海浜広場は、海辺の立地を生かした開放的なレクリエーション空間として、キャンプや軽スポーツの活動場所として親しまれています。季節や天候に左右される屋外施設でありながら、家族連れや子どもたちの遊び場として多くの利用があり、地域コミュニティの交流促進にも寄与しています。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。施設の性質上、レクリエーション目的で手軽に利用できることから、積極的に広報・周知をいただくことで、更なる利用者の増加が見込めるものと思われる。 今後も引き続き、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性を第一に努めていただくとともに、自主事業の開催等、利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予運動公園プール		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	11,531人	10,706人	昨今の猛暑及び安全志向の高まりの影響。
稼働率	100.0%	98.9%	昨今の猛暑及び安全志向の高まりの影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	18,624	人件費	
利用料金収入		事務費	919
その他収入		事業費	
自主事業収入		管理費	17,752
		その他	1,464
合計(①)	18,624	合計(②)	20,135
		収支差額(①－②)	△1,511

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等に 関する事項	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 本プールは、夏季限定の開場でありながら、地域住民の健康増進や子どもたちの水泳学習の場として重要な役割を果たしています。令和7年度は開館日数62日の運営であるものの、個人利用者数は11,531人に達し、多くの市民に利用されています。 一方で、プール施設の劣化や設備老朽化が進んでおり、大きな課題となっています。特に、水質管理や監視体制の強化、滑走面・排水設備の点検など、日々の運営において細心の対応が求められています。 また、屋外プール特有の気象条件の影響も大きく、急な天候変化への対応や、水難事故、熱中症・転倒事故などのリスク管理も重要な課題です。これらの状況を踏まえ、職員一人ひとりが安全管理に対する意識を高め、利用者への注意喚起や巡回の強化など、事故防止に向けた取組みを継続して実施しています。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様にに基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。警備委託業者は例年通り確保ができたことから、開場期間中の安全については一定担保できたが、総合プール同様施設運営にかかる安全マニュアルの市への事前提示はなかった。 利用者が安全に利用できることを最優先に捉え、安全マニュアルの事前提示と施設の維持管理を確実に実施するとともに、遊泳中の安全確保に最大限尽力してもらいたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市西条市民公園テニスコート		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	25,492人	25,018人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	88.0%	89.1%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	16,011	人件費	10,683
利用料金収入	3,130	事務費	436
その他収入		事業費	238
自主事業収入	734	管理費	6,449
		その他	5,933
合計(①)	19,875	合計(②)	23,739
収支差額(①－②)			△3,864

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水準に 関する事項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
Ⅲ 収支等に関 する事項	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
	＜総合評価＞	Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 西条市民公園テニスコートについては、終日を通して稼働率が高く、老若男女を問わず多くの利用者にご利用いただいております。グラウンドコンディションについては、管理人による維持管理に加え、利用者においてもホームコートのような愛着を持って整備にご協力いただいております。その結果、良好な状態を維持しております。地域に根差した施設として、適切な管理運営が図られております。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。自主事業も定期的に開催しており、施設の利用促進に積極的に取り組んでいる点も指定管理事業の趣旨を踏まえた事業展開を行っていることも重ねて評価する。 今後も、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性の向上を第一目的に取り組み、自主事業も引き続き定期的に実施し、施設の利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市西条市民公園多目的広場		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	29,310人	29,654人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	52.3%	50.4%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	西条市民公園テニスコートに計上。	人件費	西条市民公園テニスコートに計上。
利用料金収入	1,097	事務費	同上
その他収入		事業費	同上
自主事業収入		管理費	同上
		その他	同上
合計(①)	1,097	合計(②)	
		収支差額(①－②)	1,097

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A

(様式2)

	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B	
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B	
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A	
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A	
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A	
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B	
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A	
Ⅱ サービスの 内容や水準 に関する事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情への 対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A	
Ⅲ 収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A	
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A	
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
<総合評価>			I ～ Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

〈指定管理者自己評価、施設所管課評価〉

Ⅰ実施体制に関する事項、Ⅱサービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ収支等に関する事項

(様式2)

A	問題がない
B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 市民公園多目的広場については、テニスコート同様に稼働率が高く、多くの利用者に継続的にご利用いただいております。また、従前より課題となっていた近隣住民への土埃については、フェンスへのメッシュ設置および塩化カルシウムの散布により、大幅な改善が図られております。今後においても、引き続き適切な維持管理に努めてまいります。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基つき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。土埃に係る対応については、対策を強化し、改善を図っていただくことで、近隣住民との調和を考慮した施設運営を心掛けており、その点を高く評価する。自主事業については実施がなかったことから、関連項目については、自己評価と異なる評価とした。 今後も、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性の向上を第一目的に取り組み、施設の利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度		
施設名	西条市東予体育館		
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ		
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日	2 年目	
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課		

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	57,894人	55,377人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	60.0%	63.0%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額(千円)	支出科目	金額(千円)
指定管理料	16,021	人件費	11,526
利用料金収入	2,379	事務費	476
その他収入		事業費	117
自主事業収入	134	管理費	5,874
		その他	3,199
合計(①)	18,534	合計(②)	21,192
		収支差額(①－②)	△2,658

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員(人数、有資格者)を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か(雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等)	A	A
		労働環境が整っているか(安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等)	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

Ⅱ サービスの 内容や水 準に関 する事 項	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B
		連絡経路は適切に確保されているか	A	A
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A
		事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
	情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A
	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	B
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B
Ⅲ 収支等 に関 する事 項	利用者意見の把握、苦情への対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A
	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
		料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
	予算執行	収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A
	経費削減	経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括	B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 本体育館は旧東予市地域における重要なスポーツ拠点として高い稼働率を維持しており、自主的なトレーニングから大会利用まで幅広い世代と目的で活用されています一方で、施設規模が限られていることから、利用希望が集中する時間帯には調整が必要となる場面も増えており、利用者間の公平性を確保しながら、効率的な運営を行うことが求められています。また、老朽化に伴う設備更新の必要性も高まっており、特に雨漏りや照明設備など、安全性に直結する箇所については、計画的な修繕を進めることが不可欠となっています。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基づき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。自主事業については実施がなかったことから、関連項目については、自己評価と異なる評価とした。 今後も、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性の向上を第一目的に取り組み、自主事業も積極的に開催を検討され、施設の利用促進により一層尽力していただきたい。

(様式2)

総括評価票

評価対象年度	令和 7 年度	
施設名	西条市丹原 B&G 海洋センター	
指定管理者名	西条市スポーツ協会グループ	
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 3 1 日	2 年目
施設所管課	健康増進部 スポーツ健康課	

1 施設利用状況

指標	当該年度数値	前年度数値	増減理由等
利用者数	37,384 人	41,548 人	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。
稼働率	100.0%	100.0%	利用者の活動状況や利用時期の変動等の影響。

2 収支状況

収入科目	金額（千円）	支出科目	金額（千円）
指定管理料	51,449	人件費	30,672
利用料金収入	3,785	事務費	1,124
その他収入	0	事業費	6,567
自主事業収入	10,784	管理費	24,058
		その他	8,886
合計（①）	66,018	合計（②）	71,307
収支差額（①－②）			△5,289

3 評価シート

区分		評価項目	自己評価	所管課評価
I 実施体制に関する事項	管理体制	協定書に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	A	A
	人員管理体制	仕様書、事業計画書等に則し、人員（人数、有資格者）を配置しているか	A	A
		スタッフの労働条件は適切か（雇用契約、労働時間、シフト、給与、各種保険手続等）	A	A
		労働環境が整っているか（安全衛生、研修・教育、ハラスメント対策等）	A	A
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	A	A
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	A	A
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	A	A
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	A	A
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	B

(様式2)

危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	B	B		
	連絡経路は適切に確保されているか	A	A		
	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	A	A		
	事故防止及び安全保護のため、必要な対策を講じているか	A	A		
個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B		
情報公開	協定書等に従い、情報公開に関する体制が整備されているか（管理、公表等）	A	A		
Ⅱサービスの 内容や水準に 関する事項	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A	
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B	
	利用案内	ホームページは更新されているか、パンフレット類は整備されているか	A	A	
		施設の休館日、開館時間等について広く周知しているか	A	A	
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	A	A	
		利用に関する事務（利用許可等）を迅速かつ適切に対応しているか	A	A	
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	A	A	
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	A	A	
		事業参加促進への取組みを積極的に実施しているか	A	A	
	環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
	利用者意見の 把握、苦情へ の対応	利用者が意見や要望等を述べやすい仕組みとしているか（アンケート実施、意見箱の設置、ホームページでの受付等）	A	A	
		要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
	維持管理	施設、設備の保守管理（点検・修繕）、定期清掃を計画的に実施しているか	A	A	
		日常の清掃、保安、警備は適切に実施されているか	A	A	
		市と指定管理者の備品を明確に区別し、適切に管理、保管されているか	B	B	
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	A	A	
		不具合が生じた場合の報告を適正に行っているか	A	A	
	Ⅲ収支等に関 する事項	経理事務	専用の口座、帳簿等を備え、指定管理業務に関する経費と団体の経費を区分して、適正に管理しているか	A	A
			料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理しているか	A	A
予算執行		収支計画書等に則し、適正に予算を執行しているか	A	A	
		利用料金等収入を増加させる取組みを行っているか	A	A	
経費削減		経費削減に向けた取組みを積極的に実施し、その効果が上がったか	B	B	
＜総合評価＞		Ⅰ～Ⅲの総括		B	B

【評価の基準】

＜指定管理者自己評価、施設所管課評価＞

Ⅰ 実施体制に関する事項、Ⅱ サービスの内容や水準に関する事項

S	協定書、基準書等の内容を超える管理運営が行われたと判断できる （先進的な施設の事業運営・施設管理が行われ、全国的に指定管理者の模範となるもの）
A	協定書、基準書等に則し、適切に実施していると判断できる （または軽微な改善点はあったが、速やかに改善されているもの）
B	協定書、基準書等の内容に対して改善点はあったが、改善案の実施により向上が見込まれる
C	協定書、基準書等の内容に対して不履行があるものや、改善がなされていない
—	該当しない、または評価することができない

Ⅲ 収支等に関する事項

A	問題がない
---	-------

(様式2)

B	今後に注意を要する（実現に向けた取組みを要する）
C	早急な改善を要する
—	該当しない、または評価することができない
〈総合評価〉	
S	協定内容以上の業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が極めて優れている
A	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標が良好である（全般的に当初の事業計画以上でのレベルで、管理運営手法・業務が改善されたもの）
B	協定内容どおり業務（事業運営・施設管理など）を実施しており、指標がおおむね良好である（総合評価S、A、Cに当てはまらないもの）
C	協定内容の業務（事業運営・施設管理など）に一部不履行がある（C評価であるもの）

4 全体を通しての総括評価

指定管理者による自己評価	物価上昇や人件費の増加、施設の老朽化に伴う修繕需要の増大により、本施設を取り巻く環境は厳しさを増しております。そのような中、利用者および職員の安全確保を最優先に、適切な維持管理とコンプライアンスの徹底を図り、安定した施設運営の維持に努めております。今後も厳しい状況が見込まれますが、優先順位を見極めながら、効率的な運営と計画的な修繕を行い、安全で安心な施設運営の継続を図ってまいります。 若年層の利用増が課題の中、6～9月の毎日曜日はファミリーデーとして様々な策を講じたほか、回数券キャンペーンの周知徹底により購買増を図ったことなどが功を奏して利用者数前年度比 106% となった。自主事業についてはキッズスクールの会員数が伸び悩んだが、その分、大人教室に注力し会員数は増えている。緊急時対応研修を怠らず実施し安全管理に努めた一方、接客研修は不十分な点があり年度後半には改めて実施をした。B&G 財団評価では特 A 取得を継続できており、次年度からはセンターインストラクターの必要配置数が 1 名から 2 名に変更となるなど大幅な変更もあるが、しっかり予定を立て、引き続き評価を頂けるよう努めていく。
施設所管課による評価	指定管理者として、概ね仕様に基つき適正な指定管理業務を遂行していると評価する。自主事業についても、水泳教室を積極的に開催をし、利用者増と施設の周知・啓発に寄与している。 これまで B&G 財団の特 A 評価を受けており、今後も、同評価を継続していくことを見据え、施設に対する適切な維持管理や利用者の利便性の向上を第一目的に事業に取り組み、自主事業も引き続き積極的に開催していくことで施設の利用促進により一層尽力していただきたい。